

第 1 回半田市議会定例会 総務委員会委員長報告書

当総務委員会に付託された案件については、2月28日、午後1時50分から、委員会室において、委員全員出席のもと慎重審査しましたので、その経過と結果をご報告申し上げます。

初めに、議案第1号中、当委員会に分割付託された案件については、補足説明の後、質疑に入り、主な質疑として、

繰越金を財政調整基金に積み立てるとのことだが、その理由や目的はどのようなか。とに対し、

これまで景気悪化による歳入不足、災害時に備えて、財政調整基金積立金に積み立てを行ってきましたが、今後、半田病院に係る取り壊し費用として新たに約20億円が必要になるため、現状の約50億円の積み立てから引き上げ、当面は約70億円を目途に積み立てを行っていくものです。とのこと。

財政調整基金積立金が多くなることは、健全といえるのか。とに対し、

やみくもに上限なく積み立てていくことは問題ですが、現状では、標準財政規模に対する財政調整基金の割合は19パーセントと県内でも中位であり、これをベースに、当面、臨時的に必要な財源を積み立てておくことは、健全な財政運営のためには必要であると考えています。とのことでした。

その後、討論を省略し、採決した結果、委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました。

次に、議案第4号及び議案第7号の2議案については、それぞれ補足説明の後、慎重審査し、討論を省略し、議案ごとに採決した結果、2議案とも、委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました。

以上、ご報告申し上げます。